

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	46	事業名	地域福祉推進事業	担当部課	福祉部福祉課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり		会計 区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市地域福祉計画	3-1-1 社会福祉総務費	
	事業開始の背景、経緯等	平成30年度に策定した第2次長久手市地域福祉計画に基づき、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、「地域福祉の推進」のための取組を行う。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) ・地域の支え合いの実情を把握し、地域課題の解決につなげるために、話し合いの場づくりなどを行う。 ・市の地域福祉に大きな役割を担う社会福祉協議会に対して、事業費・運営費等の補助を行う。 ・市民活動に対し、スマイルポイントを付与し、地域社会に参加するきっかけづくりを行う。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民、事業者、市職員
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・高齢者をはじめ市民が、地域の支え合いにより、地域課題を主体的に解決できるようにする。 ・高齢者をはじめ市民が、健康で自分らしく暮らせるよう地域社会へ参加するきっかけ作りとする。

項目	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
			(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)
事業費(A)	千円	予算	107,913	111,451	190,851	171,090	161,554
		決算	99,642	111,250	168,560	142,023	
人件費(B)	千円	決算	13,451	20,541	26,840	17,778	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	113,093	131,791	195,400	159,801	
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人		1,314	2,577	6,033	3,873	4,000
対象あたりコスト(C/D)	千円		86	51	32	41	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
			(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)
スマイルポイント事業交換者数	人	目標	100	300	500	600	620
		実績	105	395	571	580	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
活動の対価としての交換品に還元した人数により、周知度と活動継続に対するインセンティブの高さを図ることができるため。			交換者数は、近年伸び率が微増となっていることから、前年度の8%増を目標値とした。				
(前年までと変更した場合はその理由)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 交換者数は、制度開始時の伸び率は大きかったが、近年微増となっている。リピーターの活動は定着したが、新規登録者が増えないのが一因かと考えられる。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 年々ポイントの交換者数及び還元金額が増加しており、ポイントを貯めるといことが、継続して活動に参加する事へのインセンティブとして効果がある。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 市民活動を新たに始めようというきっかけとなるよう、さらなる事業周知が必要。また、未更新者や活動登録者に対してアンケートを実施し、事業改善にむけた検討を行う。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	地域福祉推進事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	230	350	350	350	350
			実績	340				
	(2) 支え合いマップづくり実施地区数 【累計】	地区	見込	12	14	16	18	20
			実績	10				
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> ・支え合いマップ 2カ所(三ヶ峯・丸山)で月1回の話し合いを実施。延べ240人の市民が参加 ・地域福祉講演会 8/30実施 参加者100人							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する 事務事業②	事務事業②	社会福祉協議会補助事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
(3) 事業達成度	%	見込	100	100	100	100	100	
		実績	72.2					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 補助対象事業6事業(①サロン活動の支援②地域福祉事業③共同募金運動事業④ボランティア養成事業⑤福祉教育事業⑥福祉団体事務)のうち、2事業(③⑤)は目標達成し、3事業(①②⑥)は一部未達成、1事業(④)は遅れている。							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する 事務事業③	事務事業③	ながくて地域スマイルポイント事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
			実績	1,670				
	(2) 【アクションプラン】 スマイルポイント事業交換者数 【単年】	人	見込	600	620	650	680	700
			実績	580				
(3) スマイルポイント事業登録者	人	見込	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		実績	812					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 市内福祉事業等におけるボランティア活動、市民主催行事等への参加及び市民団体が自主的に実施する奉仕活動に対してポイントを付与し、貯まったポイントを図書カード等に交換							今後の方向性	拡充

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性)	
	中長期の目標	(いつごろまでに事業)	

次ページに続く

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見
内部意見への回答	

事業を構成する 事務事業④	地域力強化推進事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	2,000	2,000	2,100	2,200	2,300
			実績	1,863				
(2) 【アクションプラン】 ネットワーク事業実施地区数 【累計】	地区	見込	1	2	3	4	6	
		実績	0					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 地区社会福祉協議会(6地区) 部会参加者 1717人、ご近所パートナー事業 参加者146人						今後の方向性	改善・見直し	

事業を構成する 事務事業⑤	地域力強化推進事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>						今後の方向性		

事業を構成する 事務事業⑥	地域力強化推進事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>						今後の方向性		

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 支え合いマップづくりなどを通じて、小地域における地域の支え合いのための話し合いの場を設け、市民による自主的な活動への発展を促す。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 2025年までに、地域住民による支え合いや見守りの体制を構築する。

内部意見	<p>総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。</li> <li>・社会福祉協議会の組織・業務に積極的な介入を行い、適正で効率的な人員配置を目指すことで、補助金を削減してください。市から委託している事業を精査し、委託費の減額に努めてください。</li> <li>・地域課題の解決が進むよう、市の事業と社協事業で重複しているところがあれば整理してください。</li> <li>・社会福祉協議会の補助金の内容について、引き続き精査し、適正化に努めてください。</li> </ul>
内部意見への回答	